PETER DAVID BETER・音声書簡 第54号

1980年2月24日

テーマ1 1980年1月のアメリカによる秘密の敗北

1 ベターは、秘密のアメリカ軍の最初の攻撃作戦が動いていると主張した。



2 ロシア軍は秘密の潜水艦を捕獲して破壊したと主張する。



3 ベター氏は1月21日に14基のRPVが新気アンに到着したと述べた。



4 彼はロシア軍のコマンドが基地を制圧し、RPVを破壊したと主張した。



5 黒海ではより多くの潜水艦が破壊されたと主張する。



6 Beter氏はワシントンで配信されたプライベート警告について説明した。



7 他にも4隻の船が追跡され、1月24日に破壊された。



8 ベターはエピソードをアメリカの総敗北と呼んだ。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第54号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第54号

1980年2月24日

テーマ2 報復兵器としての気象変容

1 南大西洋近くで、不思議な二重のフラッシュが発見されました。



2 CBSはイスラエルの核実験の可能性を報告した。



3 ベターは、このフラッシュは月の粒子ビームから来ていると主張した。



4 彼の説明では、ペアビームは二重フラッシュを作り出しました。



5 宇宙圏は人工的なストームセルの形成に役立ったと主張する。



6 1980年2月、南西部を襲った激しい嵐。



7 ベターは、この嵐を穀物禁輸に対するソ連の報復とみなした。



8 紛争が続き、食糧不足が拡大すると警告した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第54号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第54号

1980年2月24日

テーマ3 ロシア、核戦争に備える準備を加速

1 2月21日、ペンタゴンの報道官は核対立の危険性について話し合った。



2 ベターはアメリカの脆弱性とソビエトの備えを対比した。



3 西洋の観測者は、ツポレフ Tu-22「ブラインド」に驚いていた。



4 ロシアの歴史において、軍事設計は予期せぬものだった。



5 ベターは、これらの植物は秘密の空対地防衛システムを支持していると主張した。



6 彼はリタイアしたTu-144を軍事用として改造したと主張する。



7 彼の話では、航空機はミサイルに対してコスモスフィアをバックアップする。



8 ベターは核の危険が「真実の瞬間」に近づいていると警告した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第54号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。